# 校長室だより 第10号

校長　瀧　俊彰

## 体育祭スローガン　『一瞬で刻む　一生の記憶』
## 素晴らしい思い出を残してくれました。

９月３０日、光陽中学校にとって三年ぶりに通常の形（午前午後にわたる）での体育祭が実施されました。当日は晴天に恵まれ気温も３０℃を超えるような暑さの中でしたが、生徒たちの頑張りで大変盛りあがった体育祭となりました。

私にとって光陽中学の体育祭は初めての経験でしたが、生徒たちが本当に楽しそうに参加し、自分のクラスの選手のために声をからして応援していた姿に感動しました。また、司会進行や放送、準備も生徒たちが自主的に動いていることも大変印象に残りました。

各学年とも競技に真剣に、最後まであきらめずに全力で取り組んだ熱い姿はとてもかっこよくさわやかなものでした。特に三年生の『光陽想嵐』は見事な演技でした。振り付けや動きもみんなで意見を出し合い、リーダーを中心に練習し、修正しながら完成にこぎつけたと聞いています。本番では全員が精一杯演技し、学年のまとまりと最後の体育祭にかける熱い思いを披露してくれました。演技が終わった後の生徒たちに顔は達成感に満ち溢れるものでした。三年生の皆さんご苦労様でした。

一・二年生もしっかりと三年生の演技を見ていました。感動したことでしょう。来年再来年は自分たちの番と気持ちを新たにした人も多かったのではないでしょうか。『光陽想嵐』を通して、三年生が下級生を引っ張るという光陽中学校の伝統を脈々と引き継いでくれるものと確信しています。

保護者の皆さん、生徒たちの頑張り、成長した姿をしっかり見ていただけたでしょうか。最後まで熱い応援ありがとうございました。

令和４年１０月　４日　岸和田市立光陽中学校